

令和7年度 大井沢地区まちづくり協議会 4月定期総会

次 第

日 時 令和7年4月27日（日）
午後3時から午後4時まで
場 所 大木農村集落センター

1 開 会

2 挨 拶

3 内 容 （1）令和6年度 活動報告について
（2）令和6年度 決算報告について
（3）その他

4 閉 会

令和6年度活動実績

資料 1

第 1 号報告

大井沢地区まちづくり協議会の活動目標等を達成し、基本理念を実現するために各地区において下記のような活動を行いました。

1. 基本理念 家族の絆が地域の絆につながる「まち」づくり
2. 活動目標等
 - [1] 活動のモットー 家族・地域の絆の大切さ・大事さを次世代へ伝えよう
 - [2] 活動目標
 - ・地域での行事に参加します。
 - ・家族や地域住民の絆を強めるような交流機会をつくります。
 - ・地域の中で防災組織をつくります。
 - ・安心して安全に暮らし続けられる地域をつくります。

NO	地区名	活動名称	実施日	効果
1	立沢地区	立沢ふれあい祭りと敬老事業	R6. 10. 26	①家族や地域の絆の大切さを次世代に伝えるべく、名称を「立沢ふれあい祭り」に新たに実施した。当日は約300人の参加があり、大井沢金管クラブによる演奏、シャボン玉ショー、多世代交流のゲーム大会、子どもたちのダンスショー、大道芸人ショー、フラダンスショーなど様々プログラムを行った。子どもたちも多く集まり、射的、的当て等のゲームには行列が続いた。最後は打ち上げ花火で締めくくり、多世代交流イベントとして大盛況だった。 ②敬老記念品として紅白饅頭を75歳以上の方に贈呈した。
2	大山新田地区	大山新田絆まつり	R7. 1. 19	お焚き上げを行い、各家庭から集めたしめ縄を感謝の気持ちとともに天に還した。また、同時に炊き出し訓練を行った。
3		敬老事業	—	お焚き上げのしめ縄を回収するために、各家庭を訪問した際に、敬老記念品を贈呈し、日頃の感謝をお伝えした。
4	大木地区	炊き出し・防災訓練・ゲーム大会、敬老行事	R6. 11. 10	午前中に災害時の炊き出しを行い、午後には水消火器による消火訓練を実施した。また、綿菓子とチュロスレンタルし、全員参加の多世代交流輪投げ大会や子どもたちから75歳以上の皆さんへの敬老記念品贈呈など、多世代交流を図り、和やかな1日となった。
5	東板戸井地区	東板戸井ふれあいまつり	R6. 11. 10	たこ焼きや射的等の出店やビンゴ大会を行った。参加した子どもたちから75歳以上の方へ敬老記念品を贈呈し、多世代交流を図った。
6		東板戸井地区防災活動	R6. 10. 27	炊き出しや発電機の動作確認、発電機を用いた井戸の汲み上げなどを行い非常時の備えを行った。
7		花壇整備活動	—	令和5年度に整備した花壇を令和6年度も引き続き整備し、景観が良くなった。
8	西板戸井地区	自主防災・防災訓練	R6. 10. 20	水消火器、バケツリレーの消火訓練や防災クイズを行い、防災意識が高まった。また、炊出し訓練も行った。
9		敬老事業	R7. 1. 18	あわんとり大会終了後、対象者を訪問し、敬老記念品（マグカップ）を配布し、日頃の感謝を伝えた。
10		多世代交流・あわんとり大会	R7. 1. 18	多世代交流・あわんとり大会を5年ぶりに実施した。子ども会を中心に餅つきをして、1年間の無病息災を祈り、お餅を竹串を用いて焼いて参加者全員で食した。子ども会中心のビンゴゲームも大いに盛り上がった。来賓者も市長を始め多くの方が来た。
11	全体	協議会運営事業	—	協議会の消耗品等の購入や住民向けの広報紙発行を行い、協議会の円滑な運営や住民への周知を行った。

令和6年度 活動収支決算

資料2

第2号報告

(収 入)		(単位 円)	
区分	予算額	決算額	備 考
交付金	1,708,000	1,708,000	
諸収入		24,213	地区繰入金・寄付金等
合 計	1,708,000	1,732,213	

(支 出)		(単位 円)				
区分	予算額	交付金配分 (A)	決 算 額	交付金充当額 (B)	交付金残額 (A-B)	備考
立 沢	365,430	365,430	414,787	403,983	△ 38,553	
立沢ふれあい祭りと敬老事業	365,430	365,430	414,787	403,983	△ 38,553	・[大山新田地区]から流用 5,330円 ・[大木地区]から流用 13,563円 ・[協議会運営]から流用 19,660円
大山新田	286,380	286,380	294,290	281,050	5,330	
大山新田絆まつり	247,280	247,280	184,004	170,764	76,516	・敬老事業へ流用 △71,186円 ・[立沢地区]へ流用 △5,330円
敬老事業	39,100	39,100	110,286	110,286	△ 71,186	・大山新田絆まつりから流用 71,186円
大 木	328,880	328,880	290,896	290,896	37,984	
炊き出し・防災訓練及び輪投げ大会、敬老行事	328,880	328,880	290,896	290,896	37,984	・[立沢地区]へ流用 △13,563円 ・[西板戸井地区]へ流用 △24,421円
東板戸井	323,780	323,780	323,879	323,780	0	
東板戸井ふれあいまつり	200,000	200,000	144,626	144,626	55,374	・東板戸井防災活動へ流用 △32,471円 ・花壇整備活動へ流用 △22,903円
東板戸井防災活動	100,000	100,000	132,471	132,471	△ 32,471	・東板戸井ふれあいまつりから流用 32,471円
花壇整備活動	23,780	23,780	46,782	46,683	△ 22,903	・東板戸井ふれあいまつりから流用 22,903円
西板戸井	353,530	353,530	378,021	377,951	△ 24,421	
自主防災活動・防災訓練	60,000	60,000	36,323	36,323	23,677	・多世代交流・あわんとり大会へ流用 △23,677円
敬老事業	106,250	106,250	89,256	89,256	16,994	・多世代交流・あわんとり大会へ流用 △16,994円
多世代交流・あわんとり大会	187,280	187,280	252,442	252,372	△ 65,092	・自主防災活動・防災訓練から流用 23,677円 ・敬老事業から流用 16,994円 ・【大木地区】から流用 24,421円
大井沢地区まちづくり協議会	50,000	50,000	30,340	30,340	19,660	
協議会運営事業	50,000	50,000	30,340	30,340	19,660	・[立沢地区]へ流用 △19,660円
計	1,708,000	1,708,000	1,732,213	1,708,000	0	

監査報告

令和6年度大井沢地区まちづくり協議会の収支決算及び業務について、諸帳簿及び証拠書類等を監査した結果、その処理及び業務内容は適正かつ正確であることを認めます。

令和7年 4 月 28 日

監事 氏藤 氏 

監事 野口 匡之 

令和7年度 大井沢地区まちづくり協議会 定期総会

次 第

日 時 令和7年7月5日（土）

15時から16時まで

場 所 大木農村集落センター

1 開 会

2 挨 拶

3 内 容

（1）令和7年度活動計画（案）について

（2）令和7年度予算（案）について

（3）会則改正（案）について

（4）役員改選（案）について

（5）そ の 他

4 閉 会

令和 7 年度 活動計画 (案)

第 1 号議案

地区名	活動計画
立 沢	✧ 立沢ふれあい祭りと敬老事業の実施 …子どもからお年寄りまで世代間交流を行うことで、家族や地域の絆の大切さを次世代に伝えるため、敬老事業活動と立沢ふれあい祭りを実施する。
大山新田	✧ 大山新田絆まつり ・あわんとり 地域住民の世代間の交流及び共同作業により、地域の連帯感を高める。 ・炊出し 災害時の炊き出しを想定し、地産食材を使用し、災害食として祭りの参観者に提供する。 ✧ 敬老事業 地域高齢者の長寿を大山新田全戸で祝い、敬老記念品を進呈する。
大 木	✧ 炊き出し・防災訓練・ゲーム大会・敬老行事 …炊き出し・防災訓練・ゲーム大会・敬老行事を行い、地域住民の多世代交流を図る。
東板戸井	✧ 東板戸井ふれあいまつり …地域福祉イベントとして、敬老を祝うとともに多世代交流を行う。 ✧ 東板戸井地区防災活動 …地区内の防災意識の向上を図るため、備品を整備し、防災訓練を実施する。 ✧ 花壇整備活動 …地区内の美化活動を目的に花壇の整備活動を行う。
西板戸井	✧ 自主防災活動・防災訓練 …防災意識向上のための勉強会及び避難所設営訓練を行う。 ✧ 敬老事業 …地域の高齢者（75 歳以上）に対し、感謝の思いを伝えるために敬老記念品を進呈する。 ✧ 多世代交流・あわんとり大会 …地域の伝統行事に触れるとともに、多世代交流を行う。

※ 感染症拡大防止のために、活動が中止又は延期になることがあります。
その際には、各地区において、再度協議を行います。

資料 2

令和 7 年度 収支予算〔案〕

第 2 号議案

〔収入〕

単位：円

項目	予算額	備考
交付金	1,744,000	
合計	1,744,000	

〔支出〕

単位：円

項目	予算額	備考
立 沢	374,160	
①立沢ふれあい祭りと敬老事業の実施 [374,160円]		
大山新田	289,160	
①大山新田絆まつり [249,210円]		
②敬老事業 [39,950円]		
大 木	332,510	
①炊き出し・防災訓練・ゲーム大会・敬老行事 [332,510円]		
東板戸井	335,060	
①東板戸井ふれあいまつり [200,000円]		
②東板戸井地区防災活動 [100,000円]		
③花壇整備活動 [35,060円]		
西板戸井	363,110	
①自主防災活動・防災訓練 [60,000円]		
②敬老事業 [113,900円]		
③多世代交流あわんどり大会 [189,210円]		
協議会運営事業	50,000	
合計	1,744,000	

※各地区の予算は、均等割額 249,210 円に、敬老事業経費として各地区の 75 歳以上の人口から算出した額を加えています。

※支出の詳細については、各地区において、協議を行った上で決定します。

※事業間における予算の流用は、役員等に相談の上、行うものとします。

令和 7 年度 大井沢地区まちづくり協議会 予算額

75歳以上人口を基に敬老行事額を配分した場合

	全体	立沢	大山新田	大木	東板戸井	西板戸井	協議会運営
均等割・人口割額	1,296,050	249,210	249,210	249,210	249,210	249,210	50,000
敬老行事額	447,950	124,950	39,950	83,300	85,850	113,900	0
合計額	1,744,000	374,160	289,160	332,510	335,060	363,110	50,000

◎大井沢地区 地区敬老行事費用 各地域 75歳以上人口按分の根拠

令和 6 年 4 月 1 日 73歳以上人口(令和 7 年度に 75歳を迎える方)

	全体	立沢	大山新田	大木	東板戸井	西板戸井
75歳以上人口	527	147	47	98	101	134
敬老行事費用	447,950	124,950	39,950	83,300	85,850	113,900

第 3 号議案

大井沢地区まちづくり協議会会則の改正（案）

〔改正理由・改正内容〕

■ 改正

- ①会計、監事を選出している地区と選出していない地区で役員の人数に差が出てしまうため、最大で役員を 3 名選出できるように改正するもの。
- ②定期総会を 2 回開催することが構成員の負担になっているため、定期総会を 1 回開催に改正するもの。

改正前	改正後
（役員） 第 6 条 協議会に次の役員を置くことができる。 （1）会長 1 名 （2）副会長 4 名 （3）会計 2 名 （4）理事 各地区 1 名，並びに他の役員となっていない守谷市社会福祉協議会大井沢支部理事及び評議員 （5）監事 2 名 （6）その他会長が必要と認める者 2 及び 3（略） 第 11 条 定期総会及び役員会は会長が招集，地区会議は各地区の代表である会長又は副会長が招集する。 2 定期総会は，年 2 回とする。 3 及び 4（略）	（役員） 第 6 条 協議会に次の役員を置くことができる。 （1）会長 1 名 （2）副会長 4 名 （3）会計 2 名 （4）理事 各地区 1 ～ 2 名，並びに他の役員となっていない守谷市社会福祉協議会大井沢支部理事及び評議員 （5）監事 2 名 （6）その他会長が必要と認める者 2 及び 3（略） 第 11 条 定期総会及び役員会は会長が招集，地区会議は各地区の代表である会長又は副会長が招集する。 2 定期総会は，年 1 回とする。 3 及び 4（略）